

Amazon.frの物流センター見学



*© Amazon.com

全世界に進出しているAmazon。フランスも例外ではなく、多くの人を利用するサービスです。

アマゾン・フランスといえば、昨年の騒動が記憶に新しいところ。簡単にまとめると、アマゾンの発展により、本屋の売れ行きが悪くなったという訴えを受け、
昨年2014年7月8日に、アンチ・アマゾン法と揶揄される「遠隔書籍販売の条件を定める」法が成立しました。

それでも浸透が加速するアマゾン



* ©Amazon.fr

これにより、書籍の値引きに制限が加えられ、それまでアマゾンが取ってきた**送料無料が違法**となりました。

しかし、負けていないのがアマゾン。2日後の7月10日に「これより書籍の送料を、一件につき1センチム」と宣言したのです。1センチムというと、日本円で1円の感覚。何冊買っても同時に送ってもらえば送料は1センチムということで、別にアマゾン擁護派でなくても、「ほほお、やるなあ」とつい感心してしまったフランス人は多いはず。

見学ツアー開始

何はともあれ、その後も大きな数字を動かし続けているアマゾン・フランス。今度は、その物流センターを開放し、一般見学を受け付けることになりました。6月12日にスタートするのは、フランス北部ノール県Lauwin-

Planque (ローウィン・プランク)

のツアー。6歳以上なら、誰でも参加できる1時間のツアーで、一ヶ月月に2回、金曜日の10時と14時に予定されています。定員は30人。4月からインターネットで申し込み受付を始めましたが、あっという間に予約が埋まり、既に年内には空きがないとのこと。

その後、7月3日から、

南部ドローム県のMontélimar (モンテリマール)

の見学も始めることになりましたが、こちらは今現在予約がどんどん埋まりつつあります。あまりの人気の高さに、アマゾン・フランスで

は、現在、ロワレ県のSaran (サラン)

(オルレ

アの近く)の物

流センター見学も9月からの開始を検討中。見学申し込みは、[こちらのサイト](#)から。

あとがき

2015年末には、500人がアマゾンツアーに参加した計算になるというこの新ツアー。どのくらい「顔の見えない」アマゾンに、表情を与えてくれるでしょうか。



執筆：ゆき

オンラインフランス語学校

ENSEMBLE EN FRANÇAIS

アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

